

わかさ 社協だより

Vol.5
2006年
10月20日発行

この羽根が、
あなたの気持ちを届けます。



CONTENTS

■ 赤い羽根共同募金	2	■ ボランティアのコーナー	8
■ 地域福祉活動計画	4	■ 福祉フェスティバル	9
■ デイサービス掲示板 (こんな事やりました)	5	■ お知らせ	10
■ 事業所紹介のコーナー	6	■ やさしさをありがとう	11

赤い羽根共同募金に、ご協力をお願いいたします。

地区別

民生委員・福祉委員 懇談会開催中!

地域福祉の現状とこれからの考える!



若狭町社会福祉協議会では、今年度より年度末にかけて学区ごとに民生委員さんと、福祉委員さんの懇談会を実施しています。(9月末まで15地区終了)

地域内での助け合いなど、人と人の関わりが薄れつつある昨今、もう一度目指さなければいけないのは「住民主体の支えあいのまちづくり」ではないでしょうか。それには、各地区の

連携が不可欠であり、まずはその地域の実態、住民の動きが分からなければいけません。

懇談会では各地区の地図を広げたり、今年4月に実施した全体会で出た福祉課題等について懇談したりしていただいております。

地図を広げて、住民の方どうしの関わりを点や線で結んだりすると今まで分からなかった人の集まる場所、交流関係等がよく分かったりと、民生委員、福祉委員さんの情報交換の場として好評いただいております。

ある地区の懇談会では、大雪時の一人暮らし老人宅の除雪について、かなり突っ込んだ討論がされ、少しでも課題が解決できるよと前向きで意欲的な意見が出されました。又、隣近所での助け合いをやっていてもな



かなか思いが伝わらず、試行錯誤の状態が続いているなど、いろいろ悩んでおられる方もいらっしゃるかもしれません。そういった様々な悩みを、集まっていたいただ他の民生委員・福祉委員さんにも共有していただき、アイデアを出し合って解決の方向へ向かえるよう、社会福祉協議会からも情報を提供させていただきます。有意義な懇談会にしていただければ



とっております。

今後、早急に取り組まなければならぬことや、将来的に不安に思うことなど、課題はつきませんが、地域でのボランティア活動や地域福祉活動を盛り上げていき、より一層住民同士の支え合いの輪が広がるように懇談会を続けていきたいと考えております。



60年目のありがとう！

赤い羽根共同募金

ありがとう

ご協力をお願いします。



今年も10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金が始まりました。この運動は今年で60年目を迎える歴史ある募金運動で、戦後厳しい生活の中、お互いに助け合って生きていこうという強い連帯感から誕生しました。現在、共同募金は『地域をつくる市民を応援するファンド』として生まれ変わろうとしています。各地で起こる災害や子どもたちが被害者となる痛ましい事件など、防災や治安といった事柄も、住民みずからが参加し、地域全体で支えていくことが必要となっています。

共同募金は、そのような福祉コミュニティづくりを支援し、地域や社会貢献度の高い、みなさまに満足いただける募金をめざします。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために、今年も赤い羽根共同募金へご協力をお願いします。

僕たち、私たちからもご協力をお願いします。 中学生が街頭募金ボランティアに挑戦!!



PLANT-2 上中店

左の写真は上中中学校の生徒さんたち、左から
大方 雅貴くん(有田)
大田 真生くん(有田)
松宮 克寿くん(下吉田)
下嶋 晋太郎くん(末野)

10月1日に行われた街頭募金運動に、今年の上中中学校・三方中学校の生徒さんが、ボランティアとして参加してくれました。みんな募金活動ははじめてということもあり、最初は緊張した様子でしたが、次第に慣れてくると大きな声で共同募金への協力を呼びかけていました。

「大変だと思っていたけど、やってみたらすごく楽しくてまたやってみたいです。」と最後にはうれしい感想も飛び出しました。本当にありがとうございました。



レピア(三方)

左の写真は三方中学校の生徒さんたち、左上から
田辺 望美さん(鳥浜)
千田 榛香さん(鳥浜)
今井 悠美さん(佐古)
青池 尚子さん(北前川)
江戸 香菜子さん(横渡)
河村 美沙季さん(相田)
青木 真里さん(世久見)



赤い羽根共同募金でみなさまから寄せられた寄付金は、わたしたちのまちの幸せのために役立てられています。

一般募金 (10月1日から11月30日までの期間)

◇子どもの遊び場づくりに

子どもたちの健全育成のため、町内の公園に児童遊具を設置していただく際の補助金として配分しています。



◇福祉団体の育成や活動支援のために

障害者団体などの福祉団体の活動支援として配分しています。

◇災害時の緊急配分に

台風や水害など災害があった場合の緊急時に配分しています。

◇福祉フェスティバル開催のために

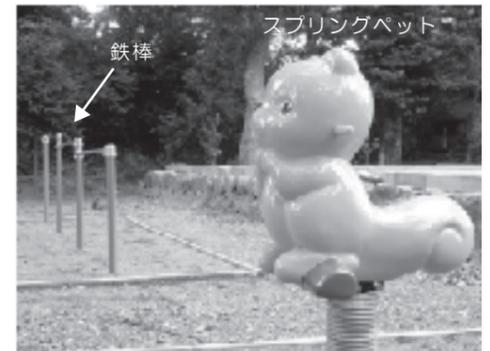
福祉を通じた地域の交流イベントのために配分しています。

◇広報啓発活動に

福祉活動などの広報啓発活動に配分しています。

◇ボランティアの育成や啓発活動に

ボランティア登録者を増やし、もっとボランティアに関心を持っていただくための啓発活動に配分しています。



三宅区に新設された遊具

歳末たすけあい募金 (12月1日から12月28日までの期間)

◆貸出用福祉機器整備事業に

町内の障害者や高齢者を対象に、無料で貸し出す介護用品(電動ベッド・車椅子)の整備事業に配分しています。



◆要援護者への歳末お餅・生花贈呈事業に

町内の要援護世帯の方へ、年末に生花とお餅をお届けする事業に配分しています。

◆要援護者調査活動事業に

地域の要援護世帯の該当者に対して、困っていることなど聞き取り調査等を実施する事業に配分しています。

◆独居老人の交流事業に

町内の独居老人の方が集い会食会などの交流事業に配分しています。



◆寝たきり・認知症老人を抱える家族のつどい事業に

寝たきり・認知症老人を抱える介護者の方たちのリフレッシュのための集い事業に配分しています。

◆障害者交流会事業に

町内の障害者の方が一同に集い、障害の枠をこえ、情報交換・社会参加の場としての交流会事業に配分しています。



10月1日▶12月31日

赤い羽根共同募金運動は一般募金と歳末たすけあい募金に分けられ、募金期間やその使い道など募金の趣旨や内容が異なります。詳しくは、社会福祉協議会までお問合せください。

みなさんの想い、かたちにします。

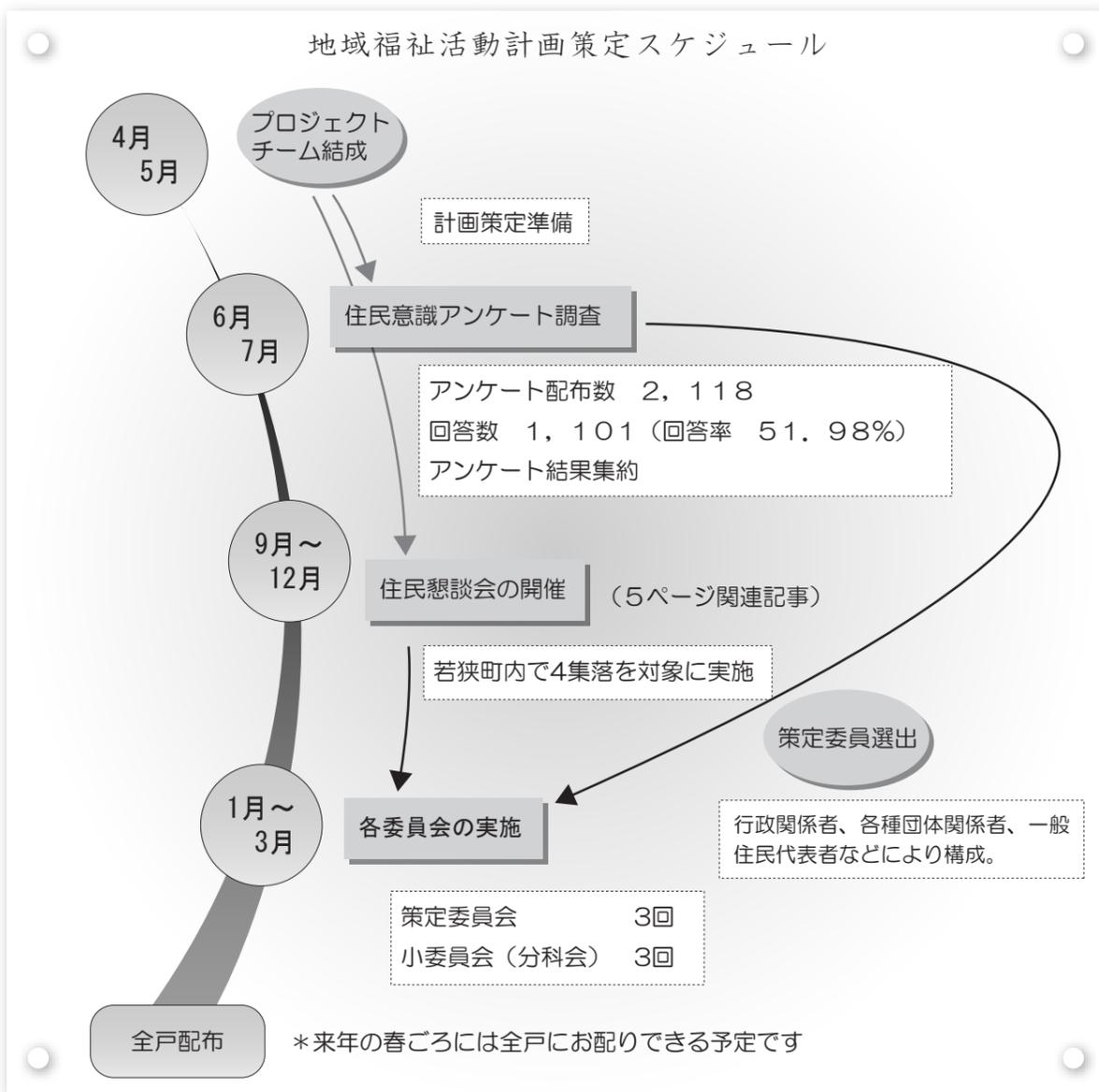
地域福祉活動計画

策定中！

今、私たちの生活で生じている社会や政治・経済の大きな変革の波は、従来あった家族や地域での支え合いなど、生活の一応の“安定”を根底から揺るがしています。また長期不況やインターネットなどの高度な情報技術社会の中では、いいしれぬ閉塞感が広がり、最近では児童に対する様々な犯罪や、高齢者への虐待、介護ハイリスクなど、新たな福祉問題が生まれてきています。

社会福祉協議会では、このような状況から家族や地域社会（コミュニティ）をもう一度再生させるため地域福祉活動計画を策定いたします。この計画は、こうした新たな福祉問題に対する具体的な支援内容をはじめ、従来から実施されているサービス内容など社会福祉協議会が今後実施する必要があると思われる活動内容を示すもので、現在下図のようなスケジュールで策定を進めています。

6月には、町内住民の方約2,000名を対象とした住民意識アンケートを実施しました。アンケートにご協力いただきました方々には深く感謝申し上げますとともに、いただきました貴重な意見は、この計画にしっかり反映させていきたいと考えています。



地域

住民の福祉課題を集約するため、住民懇談会の第1回を三田区で実施しました。当日は30名以上の方々に参加いただき、懇談会では社協の活動状況を説明したあと、小グループに分かれての意見交換会を行いました。意見交換会では、社協に対する様々な思いや、地域の福祉課題などについて多くの意見をいただきました。



社協ではこの住民懇談会を町内4集落で実施し、いただいた貴重なご意見と、6月に実施した住民意識アンケートの集約結果をもとに地域福祉活動計画を策定し、今後の社協活動に反映していきたいと考えています。



デイサービス掲示板

いのみ



夏の行事として、スイカ割りを楽しみました。皆さん大活躍されました。叩いた後のスイカはものすごく甘かったですよ。

パシア



本物の綿菓子機を借りて、綿菓子作りをしました。ご自分で作られた綿菓子の味は格別のように、皆さん楽しい時間を過ごされました。

西田



テイ西田の畑で、愛情こめて作ったじゃが芋でじゃが芋団子を作りました。とても美味しく仕上がりました。

やあらき



やすらぎ夏祭りの様子。ボランティアさんによる安来節を楽しみました。

事業所紹介のコーナー

～ 若狭町社協が実施する、福祉サービスを紹介するコーナーです。今回は4つの事業所で実施していますデイサービス（通所介護）を紹介します。～

デイサービス

若狭町社協のデイサービスは町内に4事業所あり、1日の基本的な流れは同じですが、各事業所の特徴を生かしたサービスを実施しています。

Q&A

- Q1. デイサービスってなあに？
 A. 食事・入浴などの介護サービスや楽しいレクリエーションが日帰りで受けられるサービスです。
- Q2. デイサービスは誰でも利用できるの？
 A. おおむね65歳以上の方で介護認定を受けている方ならどなたでも通う事が出来ます。
- Q3. デイサービスではどんな事をするの？
 A. 健康チェック、入浴、食事、機能訓練（レクリエーション）などのサービスを提供し、心身ともに元気に毎日を過ごして頂くことを目的としています。

デイサービスセンター いずみ 【管理者のコメント】 管理者：松村 美津恵

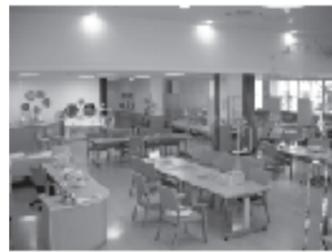


外出する機会が少なくなった事でご無沙汰しているお友達や、同級生とお会いして楽しいひとときを過ごしませんか。
 日本古来より受け継がれている四季折々の行事に応じた催し物も開催し、普段と違った雰囲気も味わって頂いています。
 きっと生きがい生まれ、メリハリのある生活を送れる事と思います。
 いずみへ行く事を心待ちにしてくださいような心温まるサービスをモットーにスタッフ一同、皆様をお待ちしております。

デイサービスセンター パレア若狭

【管理者のコメント】 管理者：佐藤 真由美

30人定員のデイサービスで一日を賑やかに楽しく過ごしていただきたいと、スタッフ一同頑張っています。
 お家の方も安心しておじいさん・おばあさんを預けていただける、そんなデイサービスを目指しています。



デイサービスセンター 西田 【管理者のコメント】 管理者：清水 武久



デイサービス西田では、明るく笑顔で！をモットーに毎日頑張っています。
 西田特産の梅を使っての梅シロップ作り、梅風呂、そしてデイサービス自慢の畑や自然などふれあいがあふれるとっても素敵なところです。
 日中は館内にあふればかりの笑い声。利用者さん、スタッフ共々和気あいあいと毎日過ごしています。
 今後もたくさんの企画を考え、皆さんに楽しんで頂ける、また、利用者さんの第二のふるさと・・・癒しのあったかサービスを目指してまいります。

デイサービスセンター やすらぎ

【管理者のコメント】 管理者：田中 恭子

デイサービスセンターやすらぎは、定員15名の小規模型通所介護事業所です。場所は上中病院の向かいにあります。
 大人数が苦手な方、個別対応の必要とされる方、明るく元気なスタッフがお待ちしております。
 いつでも見学お待ちしております。



パレア若狭スタッフ



いずみ スタッフ



西田 スタッフ



やすらぎスタッフ



ボランティアさん紹介

若狭町社協が実施する福祉サービスで、活動して頂いているボランティアさんが、日頃どのような活動をされているのかを紹介するコーナーです。

今回は、配食サービスと、デイサービスで活動されているボランティアさんをご紹介します。

勢馬 美智恵さん（配食ボランティア）

上中地域の配食サービスで月2回、一人暮らしや高齢の方にお弁当を届けてくださっています。

《勢馬 美智恵さんのお話》

色々なボランティア活動を皆さんしておられる事を知り、自分に出来る事があれば元気なうちにさせて欲しいと思いました。それがきっかけで始め、今年で早6年目になります。

出来立てのお弁当と社協からのお便りを持って、「お変わりないですか」と声を掛けながら届けています。時間も決まっているので、皆さん楽しみに待っていて下さいます。お弁当のお味を尋ねると「ちょっと薄味やったね」「私も作ってみました」など、色々な感想を聞くことが出来ます。お話するのは僅かな時間ですが、色々なお話を聞かせていただいたり、時には家に咲いた花などを見せていたりするなど、毎回とても楽しみにしています。



雨の日や、冬場道の凍る日もあります皆さん喜んで待っていてくださるので、私も元気で続けさせて頂きたいと思っています。

田辺 美千代さん（デイサービスボランティア）

デイサービスセンター西田で月一回の習字と、週に一回お花を届けにきてくださっています。

《田辺 美千代さんのお話》

火曜日はデイサービスセンター西田の一週間の始まりです。その朝、お花を届け、皆さんをさわやかに迎えたいと心がけています。毎月、第3金曜日の午後からは習字教室です。お花も習字も私の楽しみでもあり、皆さんの気分転換やリハビリになればと肩の力を抜いて私自身も楽しんでやっています。ここには68歳から96歳までの方が通っておられます。障害もいろいろですが、その障害をものともせず、明るく元気に前向きに生きておられる姿を見るにつけ、人生の先輩としての重みを感じるとともにパワーをもらっています。

この地域に嫁いで35年が過ぎ去ろうとしています。勤務の関係で交わりが少なかったのですが、これからは地域の方々と共にスローライフを楽しみたいと思っています。



あなたもボランティアしてみませんか？

ボランティア活動は、日頃体験出来ない活動や、なかなか接する機会のない人たちとの交流、またボランティアをするもの同士の交流もでき、すごく楽しく有意義な時間が過ごせます。皆さんもこの機会にボランティアに参加してみたいかですか。 若狭町ボランティアセンター TEL:0770-45-2837



井ノロチアース



みかた湖楽舞with花吹雪桜組



レオ・ブルーグラス



百戸田吾作



上中中学校プラスバンド部



はしご車体験



日本血回し協会による血回し体験



今年も恒例の福祉フェスティバルが7月23日（日）地域福祉センター泉と生きいきふれあい館にて開催されました。今回もボランティアの方々が主体となってたくさんの催し物や模擬店、体験ゾーンなどを実施しました。

今年のフェスティバルは「きてみてふれて広げよう福祉の輪」を合言葉に、ボランティアさんと一緒に模擬店・ステージ・体験・子供体験・看護・いずみレジャリーの各ゾーンに分かれ、様々なイベントを実施しました。当日は子供からお年寄りまで、たくさんの方に来場いただき、来場者、スタッフ、ボランティア…みんなが楽しんだ一日でした。



ボランティアは、してあげるでもなく、させていなくてもいい自分がおこなった行為が人や社会の役に立ち、また自分自身も大きなものを得ることができる活動です。自己犠牲でも自己満足でもない、お互い様のちょっとしたいい関係がそこにはあります。

ボランティア活動の魅力は？と尋ねると、活動を通じて多くの人と出会い、仲間が増えることと答える人がたくさんいます。いつもの仕事仲間や同級生、趣味の仲間とはまた違い、多様な価値観や個性を持った人が集まって、一緒に活動していく中で、いつもとは違う刺激や元気をもらうことができます。ボランティア活動にはそんな魅力があるのです。

活動や多くの仲間との出会いを通じて、自分が変わっていく…刺激をいっぱい受け、自分が変わることで家庭も社会もいい方向へ変わっていく…。

ボランティアには多くのものをいい方向へ変える力があるのかもしれない。

皆さんもボランティアに参加してみませんか？



ボランティアさんによるいずみレジャリー

福祉

フェスティバル

みんな集まる福祉のお祭り！

いなかむね

お知らせの

コーナー

■ ホームページ開設しました

<http://www.w-shakyo.or.jp/>

若狭町社協のホームページが完成し、8月10日より公開しました。このホームページでは、社協の概要から事業内容ボランティア情報まで様々な情報を公開しています。



■ 歳末たすけあいチャリティー 嶺南著名作家名品展

期間: 11月25日(土)~12月7日(木)

場所: パレア若狭ギャラリー

今年も恒例の嶺南著名作家名品展を開催します。嶺南地方にゆかりのある作家の方々の作品を一同に展示し、入札制で気に入った作品を購入していただけます。寄せられた収益金は全額歳末たすけあい運動の義援金として地域福祉の推進に役立てさせていただきます。

■ 障害者交流会(ふれあいのつどい)

期間: 12月3日(日)

場所: 地域福祉センター泉



この事業は、若狭町内のみなさんの歳末たすけあい募金運動による地域配分事業として開催され、障害者のみなさんの社会参加の場として、地域のみなさんといっしょになってつくりあげるものです。当日は、障害者の方と健常者の方が共に生きるノーマライゼーションの理念のもと、地域のボランティアさんに多数参加いただき、イベントを通じてふれあいの輪を広げていただきます。

■ パレア若狭リラクゼーション施設

パレア若狭に美容室・マッサージ室が7月より営業を開始しておりますのでご紹介します。

◆ カットハウス きんもくせい

【営業時間】 10:00~18:00 [定休日: 火曜日・日曜日]

【料金】 1,000円(カット)

【オプションメニュー】 シャンプー・ブロー・白髪染め・おしゃれ染め・パーマ
※オプションメニューには別途追加料金が必要です。

◆ バランス整体 やわらぎ

【営業時間】 日曜日のみ営業(10:00~18:00)

【料金】 1,000円(20分)



やさしさをありがとうございました

平成18年6月1日から平成18年9月30日までに社会福祉事業に役立てて下さいと、下記の方々よりご寄付をいただきました。(敬称略・順不同)

福祉基金

三方	澤村 智	300,000円	三十三佛教会	25,000円
若王子	古田 一人	100,000円	久保社中	5,000円
井崎	清水 義弘	200,000円	若狭町婦人福祉協議会	10,000円
横渡	江戸 清資	200,000円	三方中年会	5,000円
成出	川合 明	50,000円	三方紅花会	5,000円
安賀里	橋本 米次	200,000円	岩屋加工グループ	5,000円
末野	山内 達之	200,000円	若狭町女性の会	10,000円
岩屋	上下 和幸	100,000円	いずみ連	5,000円
藤井	百田 高行	300,000円	匿名	20,000円
気山	田中 正志	200,000円	匿名	100,000円
熊川	木下 孝次	200,000円		
井ノ口	松宮 高宏	100,000円		
鳥浜	小堀 吉秋	100,000円		
向笠	(故)片山 久二	100,000円		

物品預託

婦人福祉協議会	タオル、洗剤、石けん	匿名	傘
		匿名	タオル、アクリルたわし
		匿名	野菜
相田 藤原 平夫	野菜	匿名	石けん
成願寺 村田 スミ子	野菜	匿名	タオル
伊良積 川合 明	おむつ	匿名	オムツ

預託・寄付いただいた物は、地域や地域福祉センター泉またはパレア若狭にて有効に使わせていただきます。上記以外にも多くの方々より使用済み切手・ロータスクーポン等のご寄付をいただきました。

みなさまのやさしさをカタチに...

地域福祉推進拠点施設建設に寄付

社会福祉協議会では、これまでみなさまより「社会福祉事業に役立ててください。」と寄せられた寄付金を大切に積み立ててまいりました。

このたび社会福祉協議会は、旧三方町社協で積み立てられた基金の一部を、町が西田地区に建設する『地域福祉推進拠点施設』の施設環境整備に役立ててもらおうべく寄付させていただきました。今回の寄付につきましては、9月11日の理事会、9月14日の評議員会の承認を受け、9月28日、若狭町社会福祉協議会の西野信治会長(写真中央)より千田千代和町長(写真左)へ寄付金が手渡されました。

町長は「町の福祉の増進のために、大切にに使わせていただきます。」と謝辞を述べられました。

